



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

若者政策 × 関係人口を推進する実践型伴走支援

古川 拓也

(ふるかわ たくや)

一般社団法人Tsunagas/一般社団法人共感結社モルタル 代表理事



○ 登録者情報

所在地

長崎県佐世保市

略歴

一般社団法人Tsunagas／一般社団法人共感結社モルタルの代表理事として、長崎県佐世保市を主なフィールドに、若者政策と関係人口政策を横断した伴走型支援を行っています。自治体では、佐世保市地域未来共創部若者活躍・未来づくり課とともに、高校生約2,000人／年を主な対象とする「若者の探究活動等を起点に関係人口化」政策構想の整理、組織の設置・機能整理、制度設計（若者の声を政策に反映する仕組みづくり等）を担う。また、教育現場では、県内外の高校の『総合的な探究の時間』を支援し、年間カリキュラム設計から地域との接続、評価の仕組みまで一体で支援。新たな関係人口の発掘として、宇久島のワーキングホリデー・ワーケーション実証事業にて、募集・プログラム設計・現地運営・事後評価までを担い、受入体制整備や商品化に向けた課題と解決策を実行。首都圏出身者コミュニティ『Saseber』や東京佐世保会との連携では、同郷会を『次世代の地域参画の入口』へ機能転換する取組を推進しています。教育、若者政策、関係人口などを包含し、それぞれをつなぎ合わせることを得意としています。加えて、メガバンクおよび大手デベロッパーでの勤務経験を経て、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科を首席で修了。現在は首都圏と佐世保の2拠点居住を実践し、都市と地域を往復しながら、現場で動かし、仕組みに落とし込む支援を行っています。

著書・論文等

論文：ミレニアル世代のキャリア形成に関する考察－持続可能なキャリア(Sustainable Career)の枠組と要素に焦点をあてて－

○ 若者政策×関係人口を推進する実践型伴走支援

取組の内容

一般社団法人Tsunagas／一般社団法人共感結社モルタルの代表理事として、長崎県佐世保市を主なフィールドに、若者政策と関係人口政策を横断した伴走型支援を行っています。自治体では、佐世保市若者活躍・未来づくり課と連携し、高校生約2,000人／年を主対象とする「探究活動を起点に関係人口化」政策の構想整理、組織設置・機能整理、制度設計（若者の声を政策に反映する仕組み等）を担当。教育現場では、県内外高校の『総合的な探究の時間』を、年間カリキュラム設計から地域接続、評価まで一体で支援。宇久島のワーキングホリデー・ワーケーション実証では募集～運営～事後評価を担い、受入体制整備と商品化に向けた課題解決を実行。首都圏出身者コミュニティ等とも連携し、同郷会を次世代の地域参画の入口へ転換しています。



若者探究支援→政策への落とし込み



関係人口×若者の接点づくりの様子

実績

若者政策と関係人口施策を一体で実装し、自治体と高校生約2,000人/年規模の取組を推進。施策の企画立案、庁内体制づくり、若者の声を政策に反映する仕組み、運用ルールまで整備。学校・企業・地域団体を束ね、現場運営、広報、協賛/資金確保、成果発信、効果検証まで一貫して担う。加えて、高校横断・地域横断の若者コミュニティや首都圏ゆかり人材コミュニティの形成・運営を通じ、継続参加と再訪・参画につながる導線を構築。

工夫した点や苦勞した点

行政・学校・企業・地域団体・若者は、目的(成果指標)も制約(予算・学期・校務・意思決定)も異なるため、まず「何を成果とみなすか」を合意し、役割分担と意思決定の導線(誰が・いつ・何を決めるか)を明確化。小さく試して検証し、結果を制度運用・事業設計・学校の年間計画へ落とし込みます。若者の声を“イベントで終わらせず政策へ”接続するには、政策過程の理解に加え、学校現場の実情や発達段階への理解が不可欠で、関係者間の翻訳(行政語⇔教育語⇔現場語)と粘り強い調整が最も難所でした。参加後の継続接点も設計します。

ひとことPR

現場に入り、若者・学校・行政・企業の間にとって「動く仕組み」をつくります。企画書だけで終わらせず、運営・調整・資金/広報・検証まで行政の皆さんと協働してやり切り、成果を制度運用や地域の継続プログラムに落とし込みます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
○ その他 米軍基地との連携事業	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
○ 地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
○ 地域交通	○ 地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 環境・社会面サステナビリティ
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 ワークーション
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	○ その他 移住者層の発掘企画ほか
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

古川拓也ホームページ	https://furukawa-takuya.com
古川拓也の取り組み動画	https://youtu.be/HzPoN-Ja6ew?si=BLX-VXmLqQn1HDMY

連絡先

メールアドレス	furukawa_takuya [アットマーク] mortar99.com		
---------	---------------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。